



校 友

Vol.40 平成 27 年 12 月 1 日

松商学園高等学校校友会

松本市県 3 - 6 - 1

TEL 0263 - 34 - 2724 FAX 0263 - 34 - 0107



維持年会費の納入にご協力をお願いします

校友の皆様、日頃『維持年会費』の納入につきましては、深いご理解とご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。

さて、学校法人松商学園は本年で創立117年となり、松商学園高等学校校友会も大正10年に発足し、会則第1条にある様に**会員相互の親睦と団結を図るとともに、母校経営の母体としての使命を念頭に学園の発展に寄与**の理念のもと、校友会の各々の立場の中で活動が引き継がれて参りました。その経過の中でも、昨今ではあらゆる世界の様々な分野においても全く想像できない程に全てが、激動・激変の状況下であります。

校友会も**母校経営の母体としての使命**の部分において年毎に使命感の温度差が顕著になってまいりました。ここで、校友会員一同の結束をより強固に再生するには、皆様方から、校友会仲間の皆さんへお声掛け等のさらなるご支援が重要となり、ご協力とご指導をお願いする次第でございます。

主 な 内 容

- | | |
|--------------------------------|----------------------------------|
| ◆ ごあいさつ..... 2頁 | ◆ 26年度入会金(終身会費)納入者名簿 ... 12頁 |
| ◆ 新規校友会奨学金について・清水が丘短信 3頁 | ◆ 26年度維持年会費納入者名簿 13頁 |
| ◆ 学校の紹介..... 4頁 | ◆ 27年 総会報告 14頁 |
| ◆ 26年度卒業生進路状況 8頁 | ◆ 新企画 活躍する卒業生たち 16頁 |
| ◆ 入試情報..... 10頁 | ◆ 卒業30周年記念式典を終えて 17頁 |
| ◆ 歴史栄光室への新たな寄贈品..... 11頁 | ◆ 校友会ゴルフ大会 20頁 |

会長挨拶

松商学園高等学校校友会

会長 中平 寿文



本年6月、校友会役員改選において校友会会長に就くことになりました中平寿文です。

本校は、明治31年開校の伝統ある私学松商で3万7千有余名の卒業生を送り出して全国各地で活躍を続けています。

校友会は、戦後片倉財閥が手を引くと、大正10年に卒業生による組織に変わり全国でも稀な学校になりその運営を任されて、今日の学園を経営する母体に至った次第です。

私学である松商学園高等学校は、取り巻く環境は大変厳しさを増しています。直面する少子化に対してまず取り組まなくてはなりません。これは校友の皆さんに課せられていくことでもあり、校友共々が協力しあい30年、50年見据えた「オンラインワン開眼」体制作りをお願いする次第です。

校友会運営は、入会金（終身会費）2万円と維持年会費2千円or奨学金で賄い、会報・クラブ活動・特活奨励・教育施設拡充・松商祭等で学校への支出が主です。校友会は、これからも学園にな

くてはならない位置と、校友相互の団結・学愛・協調と絆を大切に、これからの校友会へのご支援ご協力をお願い致します。



▲校友会ゴルフ大会で藤村道男さん(60回)に大型テレビを贈呈



▲クラブ活動で躍進する選手へ特別奨励金を贈呈する新会長の中平氏

ご挨拶

松商学園高等学校

校長 百瀬 康雄



秋たけなわの10月29、30日の2日間、長野市において全国私学教育研究集会長野大会が、県内外から600人の教職員が集って盛大に行われました。これまで63回を数える大会の歴史の中で、長野県での開催は初めてだということです。県内21校の私立高校が手分けをして運営に当たり、成功裡に終えることができましたが、長野市内の高校は当日を休校にするなど、大変な手間と労力でありました。

本校は第6部会の「学習・進路指導部会」を担当し、進路指導部長の牛山先生と松本大学入試広報室長の中村先生が、主に高大連携について発表をしました。松本大学へは短大も含めて昨年は88人が進学しており、大学卒業生の多くは地元へ就職しています。松本という地方都市の高校と大学が連携し、地域で活躍する人材を育成するという取り組みは、将来にわたる大きな課題であることを改めて認識するいい機会となりました。

さて、5月の定期総会をもって退任された久保田校友会会長さんをはじめ旧役員の皆様方には、これまでの本校へのご尽力に感謝申し上げますと

もに、校友会における長年のご精励をご慰労申し上げます。ありがとうございます。今後ともこれまで同様に母校を応援していただければ幸いです。

また、中平会長はじめ新役員が決まり、新しい体制で校友会がスタートされましたことにお慶び申し上げます。若返りを図ったというのですが、総会後の盛りだくさんのアトラクションに皆様の意気込みを感じました。今後のご盛会をご期待申し上げます。

前々からご依頼のありました校友会費につきましては、職員の同意を得て、今年の入学生から学校を通して徴収することといたしました。それに伴い、校友会の皆様への「校友会は学校を支援する組織」だという温かいお気持ちにより、校友会奨学金制度を創設していただきました。できるだけ多くの生徒がその恩恵を蒙り、校友会の存在が周知されるよう、有効に活用していきたいと考えております。

今後の校友会の発展を祈念し、更なるご支援をお願いして、ご挨拶といたします。



いあいさつ

学校法人松商学園

理事長 片倉 康行

今年6月より学園理事長に就任いたしました片倉康行です。

今までは名誉理事という立場で学園に携わって参りましたが、理事長という最も重席に理事会より推挙されましたことは、たいへん身の引き締まる思いであります。

長野県は日本一教育県として名を馳せました。

我が松商学園の創立者木澤鶴人は長野県が誇る教育者です。彼は慶應義塾で受けた福澤諭吉の独立自尊の精神を継承して松商学園を設立しました。この精神を受け継いだ自主独立こそが松商学園の教育の基礎と言つてよいと思います。

経営面では明治44年片倉同族がその任に当たりました。片倉同族は岡谷の川岸で生糸の生産に従事、その後松本に進出したのです。丁度その時期に松商学園の経営に参画することになったのです。その任に当たったのが片倉四兄弟の三男で今井家に養子にいった五介でした。

彼は当時松本の責任者であつたことから松商学園の理事長に就任したのです。

片倉同族は大変教育に熱心であり、大宮には片倉学園(現大宮東高等学校)を、当松本には女子専門の松本松南高等学校(7年前に松商学園と合併)を設立しました。

更に、当松本からもう一人教育者が

出ているのをご存じでしょうか。今年生誕百五十年を迎えた澤柳政太郎です。百五十年を記念して旧開智学校で展示資料展が開催されたので足を運ばれた方もおられると思います。彼は東北帝大や京都大学の総長を経て東京に成城学園を設立、自分の理想の教育を展開したのでした。その基本は個人の自発性尊重であり、人間形成に重要な幼児期の教育に重きを置いたのです。

木澤鶴人、澤柳政太郎この両先生は長野県が生んだ偉大な教育者です。

さて、松商学園は重点的に取り組まなくてはならない課題が山積しています。その一つは勿論少子化の進行に伴い、優秀な学生・生徒を集めることですが、もう一つは中等教育の重要性です。これは人間形成の大事な要素であり、当学園は幸いその一貫として松本秀峰中等教育学校をいち早く設立し、来年三月にはその第一期生が卒業いたします。

松商学園全体を見ると、如何に特色を出すかが今後の大きな課題です。学園役員、教職員は全員この課題に向かつて日夜努力をしております。

校友の皆様のご援助、ご協力を切に願ひする次第です。

新規校友会奨学金について

経営の母体としての松商学園高等学校校友会は、継続して全国大会出場者に特別活動奨励金を渡してきましたが、今年度よりできるだけ多くの生徒に多様な分野で意欲向上等の観点から奨学金を交付すると共に、松商学園高等学校校友会の存在を広く知ってもらうためにも以下を贈りします。

①検定試験奨励学金

左記検定試験合格者に受験料を奨励金として支給

日商簿記2級以上、英検2級以上、漢検2級以上、日商販売士2級以上、ITパスポート、ニース検定2級以上、TOEIC480点以上

②読書奨励金

図書館の貸出数が多い生徒に校友会オリジナル図書カードを贈呈

③学業支援奨励金

(1)学習成績優秀でかつ経済的に奨学金を必要とする生徒20人程度に支給(1・2年)

(2)学習成績が優秀な50人程度に校友会オリジナル図書カードを贈呈(特奨生を除く)

④北信越大会奨励金

北信越高等学校総合体育大会、全国高等学校軟式野球選手権北信越地区大会、北信越地区高等学校野球大会に団体戦で出場したクラブ及び個人戦出場者に支給

⑤表彰等の副賞

卒業式に先立ち表彰される各賞受賞者への副賞を贈呈

清水が丘短信

全国大会出場者に 特活奨励金を贈呈

松商学園高等学校校友会の事業の一環として、母校のクラブ活動で各種全国大会に出場するクラブに対し中平会長より特活奨励金を贈呈しました。

①平成27年3月13日に「平成27年度全国選抜大会」に出場した部活

贈呈先…テニス部・柔道部・空手道部・卓球部・ウエイトリフティング部・新体操部・スキー同好会・女子バレーボール部・弓道部の9クラブ選手90名と引率教諭

②平成27年7月10日に「平成27年度全国高校総合体育大会」に出場した部活

贈呈先…テニス部・陸上競技部・柔道部・空手道部・卓球部・ソフトテニス部・ウエイトリフティング部・バドミントン部・弓道部・なぎなた部の10クラブ選手74名と引率教諭

③平成27年7月10日に「全国大会」に出場した部活

贈呈先…トリングバトン部・ウエイトリフティング部・スキー同好会・放送部・写真部・女子サッカー部・吹奏楽部の7クラブ部員113名と引率教諭

最後にまとめとして言、本年度も昨年に引き続き、文武両道に大きく活躍した年でありました。

学校の紹介

世界にはばたけ

特別進学コース「海外語学研修」

特進コースでは、英語の運用能力を高めるとともにグローバルな考え方を身につけ、自己発見・自立へとつなげるという観点から、平成26年度1学年より、アメリカ合衆国への「海外語学研修」を実施しました。

2月の下旬から3月上旬にかけて2週間アメリカでホームステイをしながら、平日は現地の高校へ通い、週末はホストファミリーと自由に過ごし、ネイティブな英語を実感するというものです。



また、この研修は修学旅行の意味合いも兼ねているため、世界有数の大都市であるニューヨーク、ボストン観光、そして、世界的に有名なハーバード大学、マサチューセッツ工科大学の見学にも行つて来ました。大学進学を目指す生徒にとって良い刺激となりました。

アメリカの記録的な寒波による影響が多少はありましたが、生徒達からは、「アメリカの文化・生活に触れることができた」「英語の重要性を痛感するとともに、対応力・会話力が身についた」「日本の良さに改めて気付けた」



た」「ホストファミリーがとても親切にしてくれた」等々、良い感想がとても多く挙がりました。英語力のなさを痛感し、今後の英語学習、さらには大学受験にむけての学習意欲を高めることができた良い企画となりました。

新年度入学生より新制服に

現在の制服は、採用から今年で22年が経過し、その間約1万人に達する生徒に愛用されてきました。今回2018年に創立120周年を迎えるにあたり、更により良い制服へと見直しを行い、2018年には全校生徒がそろって新制服を身に着けられるよう、2016年度入学生から新制服の導入を決定しました。

新制服の冬服は、20年間愛されたジャケットの紺色にスクールカラーの



グリーンを織り交ぜ、深みのある美しい「松商グリーン」のジャケットとして生まれ変わり、この色合いは、今までの紺色とも、他校の制服の色とも異なる全く新しいものとなっています。使用した素材は、ウール80パーセントとポリエステル20パーセントの高級新素材で、ウール本来の柔らかな風合いと温もりを持たせながら通気性を改良し、さらに、家庭用の洗濯機でも丸洗いができるという柔軟性もプラスしました。

また、ジャケット胸元には、校章ブローチをのせたエンブレムを今回初めて採用し、商いの神ヘルメスをモチーフに松の文字を組み合わせた校章ブローチはシルバーホワイトで鮮やかに彩られ、ジャケットと揃えるストラップス、スカートは、世界で最も有名な



校友

運動部

ウエイトリフティング部

3月に石川県で開催された全国選抜大会において、85kg級で小松幸佑が全国制覇、105kg級で河西勇介が4位入賞という快挙を成し遂げました。「目指せ日本一」を目標に取り組んできた練習が結果に結びついた大会となりました。これを皮切りに、8月に兵庫県で開催されたインターハイでは、56kg級で河尻隆之介が6位、85kg級で小松幸佑が準優勝、94kg級で7位と3名同時入賞を果たし、また、学校対抗では出場140数校のうちの5位入賞というチームとしても大きな飛躍を遂げました。そして9月に和歌山県で行われた国民体育大会では、種目別、クリーン

タータンメーカー「ロキヤロン」のチェックを基調に作られています。夏服は男女共にフォーマル性と快適性を両立させました。男子のシャツは最新のニットシャツで、速乾性に優れたストレッチ素材となっており、女子はスカートの生地をあしらった可愛らしいセーラーブラウススタイルで、紫外線カットと透け防止機能を備え心地よく安心して着用できるようになっています。

すべての部分に松商オリジナルを貫いた、この制服が数多くの松商生に着用され、地域に愛されるものとなってくればと考えています。

&ジャーク競技で小松幸佑が優勝し、河西勇介も5位、河尻隆之介も8位と出場した3名が入賞を果たす好成績を残すことができました。

小松幸佑はクリーン&ジャーク競技では全国選抜、高校総体、国体と三冠を成し遂げ、全国大会での優勝は長野県勢としても初となる快挙でした。

このような結果に結びついたのは、それぞれが目標に向かい切磋琢磨できたこと、県外の強豪校と合同練習する中で刺激し合えたこと、なによりウエイトリフティングが好きで夢中になったことであつたと思います。また、環境が人を創るという言葉のように昨年改修した総合トレーニングセンターがさらにやる気に拍車をかけた事も大きな要因でした。



今後、そんな先輩たちの背中を見ている後輩がウエイトリフティングにのめり込み、さらに成果を上げていくくれる事を期待しています。

陸上競技部

◆全国高校総体 男子200m4位！
紀の国わかやま国体少年男子A400m6位！
日本ユース陸上競技選手権 男子200m3位！

松商学園陸上競技部から全国高校総体に出場した樋口一馬（2年）は、大会前のランキング25位から、全てのレースで自己記録を更新する走りを見せ、並み居る強豪選手に競り勝ち男子200m4位に入賞しました。長野県内での男子200mの入賞者は、塚原直貴（北京オリンピック銅メダリスト・東海大三高卒）以来の快挙となります。



(有) グリム 竹内 久二 (67 回卒) 0263-46-3111	(株) 大月酒店 大月 吉史 (57 回卒) 大月 弘士 (83 回卒) 0263-28-8500	田中スチール工業(株) 田中 嘉隆 (58 回卒) 0263-25-9610	(株) 丸谷工業 丸谷 義一 (60 回卒) 0263-25-4008
(株) 長印エクスプレス 山田 範行 (67 回卒) 0263-57-6668	(株) 草田組 草田 耕一郎 (65 回卒) 0263-64-2168	(株) サンユー製作所 百瀬 俊雄 (54 回卒) 0266-28-6563	大沢会計事務所 大沢 利充 (67 回卒) 0263-34-1445
(有) 丸信商会 丸山 栄三 (53 回卒) 0263-32-4568	(有) メガネ専門店フキ 落沢 正紀 (59 回卒) 0263-35-3289	(株) コクエイ 荒井 達雄 (86 回卒) 0263-27-0033	(株) アイシンク 赤羽 勝巳 (82 回卒) 0263-25-2130

国民体育大会では200mが種目にないため、400mで長野県代表選手として選出され、予選は47秒95、準決勝は47秒64と自己記録を更新して決勝へ駒を進めました。400mの経験が少ないこともあり決勝では記録更新とはいかなかったものの、全力を出し切り6位入賞しました。さらに日本ユース陸上競技選手権では、接戦となり0.03秒差で優勝は逃したものの、3位入賞を果たしました。昨年は、1年生ながら全国大会に出場した経験から、今年は大舞台でも力を存分に発揮できるようになったことが好成績に結びついたと考えられ、来シーズンは更なる躍進を期待しています。

【全国大会結果】

◎全国高校総体 7月29日～8月2日
和歌山県 紀三井寺公園陸上競技場
男子200m決勝

第4位 21秒41



▲表彰を受ける樋口一馬くん (中央)

◎国民体育大会 10月2日～6日
和歌山県 紀三井寺公園陸上競技場
少年男子A400m決勝

第6位 48秒26

◎日本ジュニア・ユース陸上競技選手権大会 10月16日～18日

愛知県 瑞穂公園陸上競技場
ユース男子200m決勝

第3位 21秒35

トワリングバトン部

トワリングバトン部は今年で創部41年を迎えました。当初は運動部の応援部として活動していたそうです。現在では応援の他、地域で開催される各イベントへの出演もしています。一方、8年前にバトンの指導者との出逢いをきっかけに全国ダンスドリル選手権大会に出場するようになりました。

この大会は高校生のダンスの大会で最も大きなものです。全国大会の出場校は100校を超え、ダンスのカテゴリーは14種類という規模の大きいです。その中で、私達は「メジャーレット」というバトンを使ったトワリング技術とダンスの美しさを競う部門と、鋭敏で正確な動き、計算しつくされた機械的なフォーメーションが求められる「ミリタリー」という部門を中心に出場しています。

バトンやダンスの未経験者が大半を占め、また外部講師の指導は2カ月に3回程度の中、基本的な練習はすべて部員達で行っています。また練習のメ

ニューも自分達で考え、学年に関係なく気になったところは注意し合いながら大会での上位入賞を目指し練習に励んでいます。年々大会のレベルが高まる中、先輩方が築いた伝統を受け継ぎながら全国の舞台で好成績を収めることができるようにこれからも日々精進していきたいと思っています。

平成27年度の校友会総会ではお声をかけを頂き、短時間ではありましたが私達の演技を披露することができました。また、昨年度の冬季大会では京浜校友会の役員の皆様が会場となった東京の体育館まで応援に駆けつけて下さ



いました。この場をお借りし、御礼申し上げます。私達バトン部は校友会の皆様方にも見守られながら活動できることを大変嬉しく思っております。これからも応援のほどよろしく願っています。

スキー同好会

◆目指せピョンチャンオリンピック

スキー場には遠い本校に優秀な選手が来だしています。以前は地元の乗鞍・奈川からは来ておりましたが、小谷・白馬などからも入学するようになっております。昨年は、全国中学校スキー競技会のアルペン競技回戦で優勝した塩尻中学校出身の前田知沙樹さん、全日本モーグルランキング10位で長野県体育協会スワンプロジェクト1期生の萩原さんが入学してきました。このように実績のある選手が本校に入学してくれた理由は、本校の歴史的な魅力・学力をつけたということだけではなく、野球部100周年記念で改築された総合トレーニングセンターの存在にもあります。また、本校にはスキー競技を理解した優秀なトレーナーの常勤の先生がいることです。この先生方の指導のもとでオフトレーニングをし、スキー技術は、雪上で専門のコーチが指導するという完全分業化することにより世界で通用する選手の育成を目指しています。1年間トレーニングをしながら、学力・スキー競技においても順調にすばらしい



校 友

成績を出しています。今後さらなる実績が期待できますので応援をお願いいたします。

◎前田 知沙樹（まえだ ちさき）
2年 塩尻中出身



第29回全国高等学校選抜スキー大会

SL 優勝

FIS国内ポイントレース 優勝 6回
全日本スキー連盟 S A J ポイント

SL 0.00（日本1位）

リレハンメルスキーユースオリンピック
ピック 出場内定（2016年2月）

第31回全日本グラススキー選手権大会

SL・GS 優勝

World Junior Ski Grass Championship

2015

SL 優勝

GS・SC 準優勝

FIS Ski Grass World Championship
2015 SL 優勝 SC 3位

◎荻原 和（おぎはら なぎ）
2年 白田中出身



第35回FIS全日本スキー選手権大会

フリースタイルスキー競技

DM種目 4位

2015ぐんま冬国体フリースタイルスキー競技会 MO 準優勝

2015 US FREESTYLE SELECTIONS

MO 17位

FIS Nor-Am Cup MO 33位

全日本スキー連盟 Jr B級

強化指定選手

水泳競技

◆プールがなくても大活躍

今年度、松商学園では男子10名、女子5名の合計15名が水泳競技に取り組んでいます。校内には、部活もプールもないため、各自がスイミングスクールで練習し、大会では全員が一丸となって競技に取り組んでいます。中信

大会では、全員がそれぞれの個人種目で県大会出場を果たしました。また県大会でも男女それぞれが活躍し、男子が2年連続となる総合優勝、女子も個人競技だけでなく、リレー種目でも北信越大会出場を決め、リレー種目補欠の選手も含め、15名全員が選手として北信越大会に参加しました。

福井県敦賀で行われた、全国大会のかかる北信越大会では、帯川大輔（3年）が100mバタフライで2位、200m個人メドレー2位、塩入龍斗（2年）が100m平泳ぎで優勝、200m平泳ぎで3位・男子400mメドレーリレー（帯川大輔・塩入龍斗・渡邊健瑠（3年）・帯川隼輔（1年））が優勝を果たしました。女子も100m背泳ぎで柳原麻利（3年）が2位となり、それぞれインターハイ出場を決めました。その他にも男子400mリレー（小林大夢（2年）・帯川隼輔・尾崎智洋（3年）・帯川大



輔）で5位、柳原が200m背泳ぎで6位となるなど入賞も果たしました。そして、京都で行われた、インターハイでは塩入が決勝に残り7位入賞。帯川も決勝には残れなかったものの10位でした。

その後、県大会新人戦においても男子団体2位に入るなど、来年も活躍を見せてくれると思います。

松商祭

綿あめ提供

今年も松商祭に綿あめを提供させて頂きました。

あいにくの雨でしたが大勢のひとでにぎわいました。



松商学園高等学校

平成26年度卒業生進路状況

全体の受験者数

平成26年度卒業生は定員を145名上回る595名であった。その内558名(93・4%)が進路実現し卒業した。

国公立・難関私大合格者について

選抜進学コースは、特別進学コースとほぼ同一カリキュラム(0時限から7時限までなどの授業形態を工夫しての授業)で卒業生も5年目になり、また、文理進学コースはA類(私立文系)・B類(文系国公立・難関私大)・C類(理系国公立・難関私大)のコースができ初めての卒業生となった。その結果、国公立・難関私立大学への合格者数が毎年増えてきている。国公立大学への合格数は、平成26年度は26校(H22 19校、H23 37校、H24 17校、H25 19校)となった。また、全国の4割以上の受験生を集めている難関私立21大学への合格は78校(H22 79校、H23 94校、H24 66校、H25 53校)と総数では前年より増加した。

両コースともにハイレベルな授業・大手予備校講師による特別講義等の取り組みを一緒に行い切磋琢磨するなどの相乗効果がある。平成27年度は

生徒数も508名と前年より86名少ないが、果敢にチャレンジし、多くの国公立大学・難関私立大学に合格することを期待したい。

平成26年度卒業生進路状況

進学について

進学508名(84・9%)であった。進学者508名の内訳は大学300名(50%)、短大93名(16%)、専修・専門学校115名(19%)であった。

大学では、国公立大学へ26名(現役22名、浪人4名)合格した。その内信州大学へは11名合格。私立大学への進学者288名(現役)は、一般入試、指定校推薦入試、AO入試、一般推薦入試、部活動推薦入試など多様な入試制度を積極的に活用して合格している。また難関校私立大21校(早稲田大学(1)、東京理科大学(3)、明治大学(5)、青山学院大学(1)、立教大学(1)、中央大学(5)、法政大学(7)、立命館大学(3)などの合格者は78名であった。短大への進学者は93名となった。進学分野は、医療・幼児教育系への進学をはじめ多岐にわたっている。専門学校への進学者は、115名である。合格校は多様だが、医療系39名・美

容系19名、公務員系5名で、多くの者が資格を取得できるコースに進んでいる。

就職について

就職希望者50名(8・4%)全員が就職できている。就職決定率100%であった。

本校では、1年次から計画的に職業適性検査、職業講話、キャリア教育、会社見学などを実施し、職業意識を高め自己理解の深化に努めてきている。厳しい就職雇用状況の中、社会で必要とされ、生きがいを感じて人生を送れるようにと願い指導している。昨年度の就職希望者50名は、早めに準備・試験対策・会社訪問などを行い採用の内定を受けた。このような中、昨年の就職先は、公務員も含め、松本市役所、塩尻市役所、自衛隊、日本郵便(株)信越支社、セイコーエプソン(株)、長野松代総合病院等に決まった。

各学科・コースの特徴の進路先

【商業科】

進学90名、就職17名(109名卒業生進路実現率98%)
四年制大学(39%)、
短大(25%)、
専修・専門(18%)、
就職(9%)、
浪人・その他(2%)

《主な4年制大学》

富山大学・東京理科大学・明治大学・東洋大学・専修大学・松本大学・獨協大学・日本福祉大学・名古屋商科大学・神奈川大学・玉川大学・帝京大学・大東文化大学・拓殖大学・東海大学・中京大学・東海学園大

【普通科特進コース】

進学27名、浪人・その他4名(31名卒業生進路実現率87%)
四年制大学24名(77%)、
短大1名(3%)、
専修・専門2名(6%)、
浪人4名(13%)

《主な4年制大学》

信州大学・埼玉大学・長崎大学・山梨大学・鳥取大学・秋田大学・都留文科大学・長野県看護大学・兵庫医科大学・藤田保健衛生大学・東京理科大学・中央大学・立教大学・法政大学・津田塾大学・日本女子大学・東京女子大学・東京薬科大学・明治薬科大学・専修大学・東洋大学・成蹊大学・成城大学・甲南大学・龍谷大学・公州大学(韓国)

【普通科選抜コース】

進学51名、浪人・その他7名(58名卒業生進路実現率88%)
四年制大学38名(66%)、
短大6名(10%)、
専修・専門5名(9%)、
浪人・その他9名(16%)

《主な4年制大学》

信州大学・金沢大学・富山大学・山梨大学・鳥取環境大学・東京理科大学・明治大学・中央大学・法政大学・関西大学・関西学院大学・立命館大学・立命館アジア太平洋大学・成蹊大学・南山大学・明治学院大学・日



本大・杏林大・玉川専修大・東洋大・駒沢大・近畿大・順天堂大・国士舘大・東京電気大・文教大・青山女子短大

【普通科文理進学コース】

進学 211名、就職 5名、浪人・その他 19名(245名卒業進路実現率 88%)

四年制大学 128名(52%)、
短大 38名(16%)、
専修・専門 51名(21%)、
浪人・その他 19名(8%)

【普通科総合進学コース】

進学 158名、就職 32名(194名卒業進路実現率 98%)
四年制大学 83名(43%)、
短大 32名(16%)、
専修・専門 43名(22%)、
浪人・その他 4名(2%)

【主な4年制大学】

筑波大・信州大・富山大・早稲田大・青山学院大・法政大・関西学院大・専修大・駒澤大・日本大・東洋大・武蔵大・神奈川大・松本大・大東文化大・亜細亜大・中京大・日本体育

大・帝京大・佐久大・関東学院大・日本福祉大・女子栄養大・共立女子大・帝京科学大

進路実現のための取組

日頃の学習での学力向上と部活動での人間力向上を前提に、目的を明確にした目標設定し能力を引き出す工夫と努力をしている。また、より良い進路実現を目指して、進路指導部、学年、担任、クラブ顧問、PTAが協力して各種の進路講演会などの取り組みを行っている。

(1) 自己理解を深め、意識を高めるための取り組み

職業講話 6月(2学年全員)

9月(1学年全員)

進学講演会 12月(2学年全員)

12月(1学年全員)

特進講演会 4、5、10月

(特進全学年)

進学研究会(難関大、国公立大(信大など))

就職対策講座(7月、8月)

(2) キャリア教育の推進

1年次 キャリアガイダンス 9月(1学年全員)

2年次(夏季休業・春季休業中)に希望企業でジュニア・インターンシップ(職業観育成)

3年次(就職希望者)は企業見学を実施

(3) 進路研究・ガイダンスの推進

学部・コース別模擬講義(1年)

コース別進路ガイダンス(2年)

就職・進学ガイダンス(3年生全員に対して5月実施)

学校別(大学など約110校参加して本校で実施)個別進学相談会(3年生全員・2年生の希望者7月)

2年生徒と、その保護者に対して3月学ぶ分野別ガイダンス

大学フェアに参加(特進・文理コース)

進学準備ガイダンス(2年)

明治大学教授による模擬授業(8月)

(4) 情報提供の充実

進路相談室インターネット20台、選択室10台、ワープロ室15台、図書館にも進路用パソコン2台を設置しインターネットを自由に活用してもらう。

進路指導室の前の廊下を利用して各種資料を提供・配布。

(5) 個別相談の充実

面接対策講座(8月)

(6) センター試験対策講座・国公立大個別試験対策講座・難関私立大対策特別講座

(7) 小論文対策講座・表現サポート・ゴイトレ(1・2年 年5回)

(8) 就職・公務員対策講座

(3年就職希望者に対して6・7・8月実施)

(9) 補習授業・サテライト講座開講(通年・長期休業中実施)

大手予備校講師によるセンター試験・難関私大・国公立二次対策特別講座(3月・7月・11月・12月)

(10) 学年統一模試・小論文試験の充実(3年・6月、1・2年・11月、2月実施)

全国模試(希望者対象)

3年10回、2年5回、1年3回

特別進学コースへの対応

「持てる力を可能な限り伸ばす」を目標にして

・オリエンテーション合宿(1年4月)

・補習授業、朝テストの実施

・サテライト講座(代ゼミ、河合塾、駿台の3社を導入)の開講

・メンタルトレーニングの活用

・学習量確保のための0限目授業の設定

・勉強合宿(夏季休業中)

・土曜日授業(毎週)

・模擬試験を年10回実施

・センター試験会場にてプレ模試を受験(12月実施)

・国公立2次試験対策として小論文講座を長期休業中に実施

・国公立2次試験対策(個別大学2次対策講座 1・2月)

平成28(2016)年度 生徒募集概要

1. 募集人員

全日制課程 普通科 360名 (男女) [特別進学コース・選抜進学コース・文理進学コース・総合進学コース]
 // 商業科 80名 (男女)

※推薦入学試験の人数枠は特に設けない。一般入学試験の募集は上記から推薦合格者を除いた人数とする。

2. 入試区分と日程

	推薦入学試験 (特別奨学生の選考を含む)	一般入学試験 A	一般入学試験 B (特別進学コース 5 名)
	【 専 願 】	【 専 願 】・【 併 願 】	【 専 願 】
志願資格	中学校長が推薦する現役生	現役生および卒業生	現役生および卒業生
提出書類	①入学志願書 ②受験票 ③活動記録報告書 (普通科推薦・商業科推薦は不要) ④推薦書 ⑤調査書 ⑥学習成績一覧表 (中学校)	①入学志願書 ②受験票 ③調査書 ④学習成績一覧表 (中学校)	①入学志願書 ②受験票 ③調査書 ④学習成績一覧表 (中学校)
審査料	¥10,000 (銀行振込)	¥10,000 (銀行振込)	¥10,000 (現金)
出願期間	平成 28 年 1 月 13 日 (水) ~ 1 月 15 日 (金) 10:00 ~ 15:00 県外は郵送可 (平成 28 年 1 月 13 日必着)	平成 28 年 2 月 16 日 (火) ~ 2 月 18 日 (木) 10:00 ~ 15:00 県外は郵送可 (平成 28 年 2 月 16 日必着)	平成 28 年 3 月 19 日 (土) 10:00 ~ 12:00
選抜日	平成 28 年 1 月 21 日 (木)	平成 28 年 2 月 23 日 (火)	平成 28 年 3 月 19 日 (土) 13:00 ~
選抜方法	①個人面接 ②書類審査【出願基準有り】	①学力検査 (記述) [特別進学コース・選抜進学コース] 5 教科 (国語・数学・理科・社会・英語) [文理進学コース・総合進学コース・商業科] 3 教科 (国語・数学・英語) ②書類審査	①個人面接 ②書類審査
合格発表	下記「結果通知」にて発表	平成 28 年 3 月 1 日 (火) 15:00 校内に掲示 (ホームページには 15:30 以降)	平成 28 年 3 月 19 日 (土) 結果手渡し (16:00)
結果通知	平成 28 年 1 月 29 日 (金) 合格者および最終在籍学校長宛に郵送	平成 28 年 3 月 1 日 (水) 合格者および最終在籍学校長宛に郵送	平成 28 年 3 月 19 日 (土) 最終在籍学校長宛に郵送

	【合格者】	【専願合格者】	【併願合格者】	【合格者】
入学手続	平成 28 年 2 月 1 日 (月) ~ 2 月 4 日 (木) 10:00 ~ 15:00	平成 28 年 3 月 2 日 (水) ~ 3 月 5 日 (土) 10:00 ~ 15:00 (3/5 は 12:00 迄)	【 最終 】 平成 28 年 3 月 18 日 (金) 10:00 ~ 12:00	平成 28 年 3 月 22 日 (火) 10:00 ~ 12:00

	【合格者全員】
登校日	平成 28 年 3 月 22 日 (火) 入学予定者オリエンテーション (保護者の参加可)

3. 特別奨学生の選考

普通科推薦・商業科推薦の志願者で、推薦基準と次の基準を満たしている者の中から選考				
普通科	普通科特奨生 (AⅠ類)	18名	国語・社会・数学・理科・英語の3年次評定合計 (5段階評定) が 20 以上	
商業科	商業科特奨生 (AⅠ類)	2名	国語・社会・数学・理科・英語の3年次評定合計 (5段階評定) が 18 以上	

クラブ推薦志願者で、推薦基準と次の基準を満たしており、本校と中学校の教頭間で事前相談により確認された者の中から選考				
共 通	運動部特奨生 (AⅡ類)	5名	入部希望クラブの競技種目において、全国大会においてトップレベルの実績	
	運動部特奨生 (B)	24名	入部希望クラブの競技種目において、都道府県を代表する実績	

※ AⅠ類および AⅡ類特別奨学生には、学校納入金のすべて (¥1,480,000) を支給
 B 特別奨学生には、学校納入金のうち維持費以外 (¥1,120,000) を支給

※詳細については、「生徒募集要項」を参照してください。



歴史栄光室への新たな寄贈品

オープン5年で入場者11000人突破

歴史栄光室の入場者数は、平成22年秋のオープンから前年度末までに9882名を数えていましたが、新年度に入り、4月、新入生の歴史栄光室見学が行われ、初日の27日に1年10組の荒井さんが1万人目となりました。荒井さんには、前後の生徒とともに、百瀬康雄校長から記念品が贈られました。その後、8月末の松商祭や10月初めの体験入学などがあり、入場者は11000名を超えました。今後も内容の充実を図っていきますので、御協力をお願い致します。



90余年前の松商野球写真よみがえる

8月6日、サンケイスポーツ記者丸山汎(まるやま・ひろむ)氏が来校し、親戚である萱野増蔵氏(元信州日日新聞記者・開明座経営)が所蔵していた写真帖の写真データを収めたCDを寄贈されました。CDに収められた79点の写真は、大正9年から昭和2年までの8年間にわたるもので、松商野球部が甲信大会

で初めて優勝した大正9年8月の埋橋校舎正面玄関前の記念写真から昭和2

年8月の甲信越大会優勝記念写真まで。その間には、松商・松中・松高の三校リーグ戦、松本五十連隊との対抗戦や、大正11年には鳴尾球場での全国大会でベスト4になりましたが、その際の甲子園浜での海水浴の写真など珍しいものがあります。

幻の甲子園

「選士章」全国紙に紹介される

今年の春は、野球部の24年ぶり16回目の選抜出場で大きくもりあがりました。そんな中、本校野球部OBの宮坂真一氏(41回)が寄贈された昭和17年の幻の甲子園とよばれる大会の選士章が、3月14日付毎日新聞社会面にも掲載されました。



また、7月から9月にかけて、甲子園歴史館で開催された「夏の高校野球100年記念展示」高校野球100年のあゆみ」という企画展で、「大正13年の第10回大会準優勝時の投手伊藤元基選手が使用していたバット」とともに展示されました。

今年は終戦70年という節目の年に当てるため、「野球と戦争」という視点から、その後も、新聞やテレビなどから「幻の甲子園」に関する取材があり、収蔵品である「選士章」と「パンフレット」が、宮坂氏と共に広く取り上げられました。

昭和40年代の野球帽とユニフォーム

6月16日、宮川 昇氏(68回)が来校し、50年前の野球部の帽子とユニフォームと春の北信越高校野球大会優勝の記念写真が寄贈されました。

帽子とユニフォームは昭和30年代後半から40年代にかけてのもの。帽子は厚手の春秋用と薄い夏用。ユニフォームの胸に「MATSUMOTO」、首周りと袖口に黒いラインが入っています。生地は木綿で、現在のものと比較して洗濯しても乾きにくく、ごわごわしています。背中の背番号と袖口の校章をつけるためのホックがついており、歴史を感じさせるものです。



戦前の明治神宮大会の相撲参加章

大相撲で郷土出身力士御嶽海の活躍が話題となる中、5月25日、飯沼幸雄氏(38回)が来校され、昭和14年10月、明治神宮外苑相撲場で行われた厚生省主催全国中等学校相撲大会に初めて出場した際の参加章を寄贈されました。

松商の相撲の歴史は昭和13年に始まりました。全国的に体育向上の声の高まりとともに、県下でも盛ん



になり、松商でも三育併進の教育方針の下に相撲を奨励。全校生徒に裨を貸し、全校の相撲体操などを行いました。昭和14年9月、第1回長野県中等学校相撲大会で長野師範を破って優勝すると、佐渡ヶ嶽部屋で世話になりながら、第10回明治神宮国民体育大会に出場しました。

昭和4年の校歌レコード

本校の校歌(高野辰之作詞・信時潔作曲)は、昭和4年2月にできました。その年の3月、選抜大会出場を記念してレコードがつくられ、昨年、荻原正久さんから寄贈を受けていましたが、このたび丸山和男氏(65回)のもとからも貴重なレコードが届けられました。丸山さんの家では代々松商で、そうしたことから残っていたものと思われま。当日は同級生4名とともに来校され、レコードから流れる陸軍軍楽隊戸山学校の演奏する校歌に耳を傾けました。

平成3年夏上田投手投球連続写真

平成3年の野球部は、春の選抜準優勝に続き、夏もベスト8と大活躍し、今なお多くの人々にその活躍ぶりが語り継がれています。今春の選抜出場の決定が届くと、野球部OBの古畑稔氏(61回)か

ら、高根基野球部OB会長を通じて、上田佳範投手の夏の大会での投球連続写真の額が届けられ、平成3年の関係コーナーに展示されました。

今井家伝来火縄銃の手入れ

8月30日、松商



祭一般公開二日目、市川恵一氏(67回)が来校され、昨年に引き続き、今井五介翁ゆかりの火縄銃と大筒のメンテナンスを行っていただきました。市川氏は、松本市四賀化石館の館長を務めるかたわら、古式銃砲に大変詳しく、諸行事での鉄砲の演武でも活躍されています。

全国高校考古学名品展へむけて事前調査
地歴部の葦原遺跡出土品

昭和30年代から40年代にかけて、本校の地歴部は、松本市波田の葦原遺跡を11次に渡って発掘調査をし、土偶や土器など貴重な品々を発見しました。このたび、九州国立博物館から担当者が来校され、出土品の調査を行いました。これは来夏開催される「全国高校考古学名品展」準備のためのもので、出土品の写真撮影や、発掘の様子を撮影した8ミリ映画鑑賞、「校友」や「松商新聞」の関係記事などの資料を持ち帰りました。詳細な調査報告書も残っており、非常に貴重なものとの評価でした。

入会金(終身会費)納入状況

平成26年度 入会金(終身会費)納入者名簿

三原 海翔	草間 結衣	翁 大博	百十四回卒	平林 孝一	八十三回卒	牛山 成剛	七十四回卒	伊藤 典和	石川 昌子	一ノ瀬知佐子	胡桃恵美子	齊川よし江	寺島美智子	幅 幸子	松岡 信子	南 智子	宮坂 京子	若山 祐二	藤牧友喜	七十三回卒	篠田 泉	七十二回卒	滝沢 広重	中條 真一	下里 悦子	六十八回卒	小野 猛	宮坂 吉和	六十六回卒	丸山和男	山内達雄	六十五回卒	伊藤	上野	倉科
																																	瑞幸	瑞季	里咲
																																	將幸	瑞季	里咲
伊藤 八尋	池田 昌樹	小林 実生	大塚愛香莉	老平咲也湖	安達裕美	浅川咲葵	吉田由依	小林駿哉	井出飛悠人	横川凌太	丸山貴由人	林瑞希	北岡未来路	太田昇吾	井戸本芽巳	伊東美月	一之瀬菜々	山岸夢人	白木裕貴	白川薫	小野幸美	伊藤朱里	山口彩香	水島優	丸山楓	波場大周	高橋航平	麻生圭苗	筒井千曉	金子沙也加	上野瑞季	伊藤將幸			
	高橋遥花	松本沙希	千野恵実	青木麻里乃	樋口一馬	小野郁美	児玉奈美	宮坂秀	小出澤七星	今藤紀香	南原悠	佐野稜介	伊藤駿作	市川雄大	米永鉄平	鈴木敦也	小山美空	石田航太郎	矢口直樹	上條拓真	安江穂乃佳	城取美由起	逸見風沙	宮島亜論	竹内友梨	長谷川愛	篠田政樹	橋場祐輝	倉科里咲						

本年度の入会金(終身会費)の納入状況は上記の通りです。各号に納入者のお名前を掲載しております。

本号には、平成26年9月1日から平成27年8月31日までの納入者名を掲載しました。

尚、維持年会費は、平成26年4月1日から平成27年3月31日までの納入者名の掲載です。

ご協力に感謝しますと共に、厚くお礼申し上げます。

最後に、入会金(終身会費)・維持年会費未納の方には、納入のご協力を頂きます様、お願い致します。

※ゆうちょ銀行での振込みの場合

口座番号 00590-4-12388
口座名義 松商学園高等学校校友会
入会金(終身会費) 2万円

※お問い合わせは

松商学園高等学校校友会事務局
TEL. 0263-34-2724 FAX. 0263-34-0107

(株)田内工務店 田内 光一 (69 回卒) 0263-58-2275	旬彩小料理 満まる 増田 崇宏 (99 回卒) 0263-36-0802	(有)小山はかり工場 小山 恵嗣 (75 回卒) 0263-25-3740	中 平 工 業 中平 寿文 (67 回卒) 0263-47-0006
サン・フーズ(株) 堤 良一 (92 回卒) 0263-48-7411	(株)小石興業 小石 雅之 (101 回卒) 0263-92-3092	(有)彩 和 会 丸山 正芳 (72 回卒) 0263-52-7090	(株)ホテルおもと 山本 浩司 (70 回卒) 0263-46-2385
(株)ホテル モンターニュ 0263-35-6480	(有)佐藤保険事務所 0263-47-7500	(株)成進社印刷 腰原 春 郎 (54 回卒) 0263-32-2301	(株)恩田地建 恩田 弘志 (70 回卒) 0263-51-0055



校友

																																		卒 業 回 数	氏 名		平成26年度維持年会費納入者名簿
53	53	52	52	51	51	51	51	51	51	50	50	49	49	49	48	47	47	45	43A	43A	43A	43A	43A	42	42	40	40	40	39	39	38	37	35				
清井宗之助	井ノ口忠教	洞澤岩雄	中村修二	山崎弘之	柳沢幸夫	窪田次男	上原貴博	浅原久博	会田信一	松岡徹	岡田靖男	湯本信一	松澤竹夫	上条寿	岡野徹	藤原一二	上條博明	中島清好	山下芳昭	中野尚武	竹内尚武	白木昭二	小松登	等々力宣誉	岩測静守	平田英之助	遠山茂	沢谷宗市	野口宏	瀧澤純一郎	飯沼幸雄	太田一登	田中壽	53	久保田孝次郎		
60	60	60	59	59	59	59	59	59	58	58	58	58	57	57	57	57	57	56	56	56	56	55	55	55	55	55	55	54	54	54	54	54	54	53	53	53	
小松登行	神事宏至	岡村勤也	中村信一	中野通忠	金井透男	大友繁人	青柳一行	横山哲宜	濱智恵	齋藤治	小岩井豊	宮澤靖直	斉藤靖枝	小島修亨	上川博通	松田宣正	藤沢宣夫	高山一栄	林國一	宮下正男	立澤延公	佐原千鶴男	小沢隆夫	井澤由矩	横山幸行	松澤廣平	花村薫永	土屋頼親	小林正親	伊藤晴吾	藤森美武	原田竹雄	久保田孝次郎				
66	66	66	65	65	64	64	64	64	64	64	64	64	64	64	63	63	63	63	62	62	62	62	61	61	61	61	61	61	61	60	60	60	60	60	60	60	
出井健二	塩原隆代	小澤隆一	福澤進	北澤潤一郎	横山元秀	山田昇健	村上重まり子	宮重芳郎	二木芳郎	中沢成美	田口敏子	下里泰郎	高橋忠久	高橋慈夫	鎌倉次郎	樋口英子	関條剛	上村章隆	村山正彦	藤原義夫	平林武靖	塩入永穂	吉澤増穂	横内寿男	都筑泉	高根基	澤田宗彦	清澤恒彦	百瀬徳司	水口静雄	丸山友昭	丸谷義一	増澤基至	本山俊之	中沢英啓		
71	71	71	71	71	71	71	69	69	69	68	68	68	68	68	68	67	67	67	67	67	67	67	67	67	67	67	67	67	67	67	67	67	67	67	67	66	66
横山幸子	丸山高樹	武居薫	高野弘文	加藤厚子	小笠原久仁	赤羽幹男	鳥居とし子	田内光一	伊藤善夫	横山善壽	百瀬善雄	中田真一	津田武敏	児玉妙子	山本貴士	山田範行	百瀬敬子	宮島治美	水野信三	松崎秀夫	松崎久子	橋倉正守	中平寿文	永原力二	竹内久文	久保田正文	川原秀俊	河原正秀	川澄正秀	大日向暁子	大友伸二	太田真由美	大沢利充	犬飼信雄	宮澤秀夫	林新一郎	
94	93	90	90	90	84	82	81	80	79	79	79	78	78	76	76	75	75	75	75	75	75	74	74	74	73	73	73	73	73	73	73	73	73	73	72	71	
飯塚朗	西澤優幸	宮澤恵子	田中勝誠	木島哲也	上羽勝巳	赤羽史朗	北條典	百瀬秀保	宮下正幸	須田隆幸	石田幸子	吉原邦明	横山京彦	宮下敏彦	横山正志	小山直子	小山恵嗣	小澤さゆ子	太田克彦	太田章	佐々木一郎	牛山成剛	相澤尚子	米山多鶴子	吉沢稔	山本文彦	山本健治	村田健治	西澤右興	巢山靖	小松忠章	小林謙治	河原地直人	岡江生二	長岡忠二	吉江雄二	
113	113	112	112	111	111	111	111	111	111	111	110	110	110	108	108	107	106	105	105	104	104	104	104	104	103	103	100	99	99	99	98	98	97	97	96	94	94
辻久保翔	久保田紘希	中西花恵	神谷健太	山本雅生	清水美奈	大島紗希	池田匡駿	青柳悠太	山口翔大	小林修也	壇城愛実	金下翔斗	宮下翔	百瀬大志	中平瑞姫	横山由佳	横山史恵	横山雄哉	山本雄	手塚剛俊	壇田剛之	谷田部健太郎	鈴木裕一	横山博昭	谷田部和良	谷田部重矢子	中谷貴子	上平心太朗	有馬沙緒里	山添道雄	小山鉄平	福嶋義明	鷹野依登久				

尚、ご納入の際には、維持年会費は一口2,000円（一口以上でお願いします）

今回の会報（40号）と一緒にゆうちょ銀行の払込取扱票を同封しましたのでご活用下さい。

学籍番号（会員番号）、卒業回数をご記入ください。（学籍番号は封筒の宛名欄の下にある数字です）

*** 納入は平成28年3月末日までお願い致します。**

今井大介	滝沢力	大月文雄	百瀬善之	佐藤勝一	百瀬聰	二本幸守	坂井勇夫	小原幸一	市澤敬正	小松政文	永原道正	平林利之	田中義方	武井今朝秋 (旧姓・三原)	酒井勇	伊藤重晴	降駒晃	矢崎巖夫 (旧姓・栗原)	丸山純義	上條研吾	渡辺秀夫 (旧姓・丸山)	丸山五郎	服部吉廣	中島清高	武田崇	笠井隆三	折井博文	樋口忠	等々力宣譽	滝沢芳門	池上多万留	小木曾岩雄	中沢茂	丸山勝広	関治章	上原栄一郎	神澤邦雄	田中績	川上清人	氏名
112	65	65	64	63	60	57	56	56	54	54	54	53	53	50	50	50	47	46	45	43B	43A	43A	43A	43A	43A	43A	43A	42	42	42	42	41	40	39	39	39	38	32	28	回卒
H27.2.20	H27.2.16	H27.4.5	H27.1.28	H27.1.13	H26.6.21	H26.5.19	H27.6.10	H27.7.23	H26.10.28	H26.8.25	H26.10.25	H27.5.24				H27.1.3	H26.11.24	H26.12.17	H26.2.18	H26.10.10	H27.1.12	H26.11.4	H27.6.19	H26.9.27	H27.7.5	H26.1.31	H26.3.19	H27.1.8	H27.1.23	H27.4.20	H27.2.9	H27.3.26	H27.6.12	H27.3.14	H27.4.23	H26.9.16	H26.5.17	H27.1.3	H26.8.1	没年月日

物故者一覧

平成27年 総会

平成27年5月23日（土）午後3時30分より松本東急REIホテルにおいて、平成27年松商学園高等学校校友会総会及び懇親会が多数のご来賓と校友のご出席を頂き盛大に開催されました。平成26年度決算・平成27年度予算・平成27年度事業計画につき承認されました。次のとおりご報告致します。

平成26年度決算報告書・平成27年度予算書

決算：自 平成26年4月1日・至 平成27年3月31日
予算：自 平成27年4月1日・至 平成28年3月31日



【一般会計】

(単位:円)		
収入		
科 目	H26年度決算額	H27年度予算額
前 年 度 繰 越 金	521,581	543,636
維 持 年 会 費	700,500	900,000
総 会 費	378,000	400,000
預 金 利 息	71	100
雑 収 入	288,000	350,000
入会金(終身会計)繰入	4,734,614	8,500,000
合 計	6,622,766	10,693,736

(単位:円)		
支出		
科 目	H26年度決算額	H27年度予算額
総 会 費	742,225	950,000
会 議 費	304,498	350,000
会 報 発 行 費	1,263,606	1,600,000
委 員 会 活 動 費	41,500	50,000
組 織 活 動 費	697,416	600,000
特 活 奨 励 費	735,000	900,000
記 念 品 費	185,640	351,820
慶 弔 費	218,994	220,000
事 務 委 託 費	960,000	960,000
事 務 局 費	111,535	300,000
通 信 費	298,856	300,000
旅 費	0	10,000
リ ー ス 料	132,300	132,000
振 込 手 数 料	25,760	36,000
印 刷 費	21,600	30,000
連 合 会 負 担 金		20,000
予 備 費	340,200	883,916
校 友 会 奨 学 金		3,000,000
次 年 度 繰 越 金	543,636	
合 計	6,622,766	10,693,736

【入会金会計(終身会計)】

(単位:円)		
収入		
科 目	H26年度決算額	H27年度予算額
前 年 度 繰 越 金	9,120,490	12,038,356
入会金(終身会費 在校生)	7,560,000	11,100,000
入会金(終身会費 卒業生より)	350,000	500,000
預 金 利 息	52,046	52,000
合 計	17,082,536	23,690,356

(単位:円)		
支出		
科 目	H26年度決算額	H27年度予算額
一 般 会 計 へ 繰 出	4,734,614	8,500,000
入会金(終身会費)返金	262,000	260,000
振込手数料(返金分)	5,616	5,200
振 込 手 数 料	41,950	30,000
次 年 度 繰 越 金	12,038,356	14,895,156
合 計	17,082,536	23,690,356

手打そば あるぶす 齊 川 洋 (69 回卒) 0263-46-1471	中国料理 百老亭 出 井 健 二 (66 回卒) 出 井 健 太 郎 (95 回卒) 0263-32-4220	(株) マル井 井 口 浩 司 (81 回卒) 0263-72-2562	久保田容器工業(株) 久 保 田 孝 次 郎 (53 回卒) 0263-26-1232
(株) 佐藤ボデー製作所 佐 藤 古 寿 (65 回卒) 0263-25-4832	(有) 榎木野 吉 澤 麻 斗 (105 回卒) 0263-47-4741	鳥居プロパン 鳥 居 と し 子 (69 回卒) 0263-46-1872	(有) ミヤサカ印刷 宮 坂 勲 (短 15 期卒) 0263-47-3017



平成27年度 校友会役員

役 職 名	氏 名	卒回
会 長	中 平 寿 文	67
副 会 長	竹 内 久 二	67
副 会 長	鳥 居 と し 子	69
副 会 長	田 内 光 一	69
副 会 長	丸 山 正 芳	72
副 会 長	横 山 正 志	75
幹 事 長	赤 羽 勝 巳	82
副 幹 事 長	河 原 秀 俊	67
副 幹 事 長	荒 井 達 雄	86

役 職 名	氏 名	卒回
副 幹 事 長	木 澤 勝 誠	90
事 務 局 長	小 山 直 子	75
副 事 務 局 長	北 澤 潤 一 郎	65
副 事 務 局 長	井 口 利 恵	83
副 事 務 局 長	青 島 金 吾	高事務長
常 任 幹 事	西 澤 寿 夫	68
常 任 幹 事	山 田 し げ 子	68
常 任 幹 事	恩 田 弘 志	70
常 任 幹 事	佐 々 木 一 郎	74

役 職 名	氏 名	卒回
常 任 幹 事	小 澤 さ ゆ 子	75
常 任 幹 事	百 瀬 義 典	80
常 任 幹 事	伊 藤 昌 志	81
常 任 幹 事	下 平 美 幸	83
常 任 幹 事	伝 刀 明 子	84
常 任 幹 事	古 川 誠	85
常 任 幹 事	西 澤 優 幸	93
常 任 幹 事	山 岸 望	98
常 任 幹 事	太 田 亮 三	101

平成27年度 事業計画

4月	会計監査 校友会役員選考委員会	9月	第21回松商学園高等学校校友会ゴルフ大会開催 (穂高カントリークラブ)平成27年9月5日(土) 事業活動委員会
5月	組織活動委員会(女性支部会) 常任役員会・学年代表幹事・支部長との合同会議 平成27年度定期総会・懇親会「松本東急REIホテル」 新三役会	10月	三役会 事業活動委員会(校友会報発行) 総務企画委員会
6月	三役会(ゴルフ大会の運営企画などについて) 校友会役員と学校側(校長・教頭・事務長)との 第1回懇談会	11月	常任役員会・学年代表幹事・支部長との合同会議
7月	常任役員会 組織活動委員会 組織活動委員会(女性支部会) 事業活動委員会(ゴルフ大会) 全国大会出場選手特別活動奨励金贈呈式	12月	三役会
8月	組織活動委員会(女性支部会) 事業活動委員会 松商祭協力	H28. 1月	常任役員会
		2月	校友会役員と学校側(校長・教頭・事務長)との 第2回懇談会
		3月	事業活動委員会 卒業生への記念品贈呈(証書入れ) 全国大会出場選手特別活動奨励金贈呈

平成26年度校友会支部・学年会活動報告

◆ 支 部 会 ◆

・平成26年6月21日	京浜校友会総会	アルカディア市ヶ谷
・平成26年6月28日	南信支部定期総会	仙岳
・平成26年7月26日	島立支部総会	三の宮公民館
・平成27年2月21日	穂高支部総会	穂高神社参集殿

◆ 学 年 会 ◆

・平成26年 6月 7日	第72回卒還暦同窓会	ホテル花月
・平成26年11月22日	第83回生卒業30周年記念式典	ホテルブエナビスタ
・平成27年 2月 7日	第71回生還暦同窓会	深志神社「梅風閣」
・平成27年 3月 7日	第64回生同窓会	ホテル花月

平成28年 松商学園高等学校校友会総会のご案内

期 日：平成28年5月28日(土) 総 会：午後3時30分 懇親会：午後5時
会 場：松本東急 REI ホテル(松本市深志1-3-21 電話 0263-35-3333)
当番幹事：島立支部と卒業回数下一桁 3(63・73・83・93)回の皆様、
ご協力をお願い致します。

新企画
活躍する卒業生たち

大村 銀一郎さん



昭和56年卒(80回)
普通科・柔道部

高校当時の思い出は？

大村 勉強もせず、部活動中心、毎日が柔道漬けの高校生活でした。おかげで根性はつきましたが、クラス内では担任の堀内先生に一番叱られていた記憶があります。



▲当時の大村さん(後列中央)

卒業から現在までを教えてください。

大村 部活に熱心に取り組んでいたの
で、進学は国士舘大学 体育学部 武道
科へ昭和56年に入学しました。卒業後
は東京スクールオブビジネスに通い、
昭和60年に(有)亀八に入社。いつし
か自分の店を構える夢を持つようにな
り、平成13年に『七輪亭』を開業する
運びとなりました。

現在のお店はどこなところですか？

大村 こだわりの仙台牛をリーズナブ
ルな価格で堪能できる焼肉店です。独
立して13年、地元に戻る気持ちで松本
店をオープンして5年になります。現
在は松商の軟式・硬式野球部や男子バ
レー部の皆さん、体育系の先生方も来
てくださり、体力勝負の部活を陰なが
ら応援させていただいています。

お店は広く、客席数は80席。2階の
個室利用から、50名までの宴会も承り
ます。ぜひ厳選した美味しい和牛を味
わいに来てください！



伝刀 明子さん



昭和60年卒(84回)
商業科

高校当時の思い出は？

伝刀 いたって普通の高校生でした。
部活などにも所属しなかったので、ク
ラスでの生活を楽しみました。それ
でも入学してすぐの応援練習の厳しさ
は、今でも覚えています。

卒業から現在までを教えてください。

伝刀 松本市内でOL勤めをしていま
した。学校卒業後も松本市にいますが、
松本はこだわりのお店やイベントなど
が多く飽きないですね。

現在のお仕事を教えてください。

伝刀 パルコ松
本店隣にある、
『ママイクコ松
本公園通り』に
勤務していま
す。アパレルと
服飾雑貨を販売
するお店で、雑



誌『リンネル』『大人のおしゃれ手帖』
などに掲載しているブランド『YARA
RA(ヤラ)』は長野県唯一の取り扱い。
40代〜60代の女性に人気で、サイズ感
や着心地、肌触りにこだわって作られ
ているので、ぜひ店頭にて手にとって
いただきたいです。

これからの季節に必須アイテムのス
トール、手袋、ブーツなども充実し、
クリスマスギフトとしてもおススメ。
季節を先取りできるのもこの仕事の魅
力だと思います。





山岸 望さん



平成11年卒(98回)
商業科・茶道部

高校当時の思い出は？

山岸 クラスはとても派手というかが、いろいろな意味で目立つクラスでしたが、私自身はとにかく地味で目立たない生徒でした。

卒業から現在までを教えてください。

山岸 2008年よりフリーランスの着付師、着物講師としての活動開始。2014年事業所「EQUINOX」を立ち上げ本格的にスタイリスト、きもの講師として活動を始めるとともに、2015年4月には「遇の会」として日本伝統芸能である日本舞踊、邦楽囃子、一中節にタップダンスを合わせた舞台「拍子の響き遇」を開催するなど活動の場を広げています。

現在のお仕事を教えてください。

山岸 戦後、日常着であった着物、生活の欧米化などにより、成人式や結婚式などの儀式衣裳としての認識が強くなり、日常のファッションに取り入れられることはなくなりました。着物は伝統芸能に関わる人々などのある一部の方々の特殊な衣装、そんな認識ではなかったのでしょうか。漸くここ何年かで若い方たちの間でアンティークきものが流行り始め、雑誌などでも取り上げられるようになり、私たちの生活の中に戻りつつあります。生地も今までのような高級正絹だけでなく、安価な合成繊維製が増え、手軽に手に入りやすくなり、技術の革新から、手入れの難しさからも解放されてきています。私は「キモノは着づらく扱いにくい伝統的な衣装」ではなく、ワンピースやジーンズ、スーツなど、ファッションの一つとして楽しんでもらえるようになることを目的として様々な提案を行っています。今回は冬のワンシーンに相応しい、暖かさや柔らかなテーマにコーディネートをご紹介します。アンティークきもの大胆な柄や色遣いと、現代の小物との組み合わせを楽しんでみました。



第83回生

卒業30周年記念式典を終えて

2014年11月22日(土)ホテルブエナビスタにて松商学園83回生卒業30周年記念事業が学校関係者ならびに同窓生総勢150名の参加のもと開催されました。

記念事業開催にあたり一年以上前から実行委員準備会をスタートし、役員会・実行委員会合計10回の開催を経て当日を迎えました。

実行委員会の皆様には記念事業の企画・案内から寄付金集めまで大変な活動をお願いしたわけでありましたが「どうせやるなら30年ぶりに再会する皆様に楽しんで頂けることを考え、この記念事業が終了した時には役員を引き受けてよかったといえるような実行委員にしたい」と伝え、飲み会を交えながら高校時代の同窓生と様々な交流ができたと感じています。

記念事業当日は高校当時応援団長だった小野君のリードによる校歌斉唱に始まり次年度84回生に伝統の鍵を無事引き継ぐことができました。

懇親会においても記念事業のスローガン「再会！あの時の笑顔のままで」の通り、30年ぶりに会う旧友との再会は3時間という時間を忘れるくらいの充実したひと時となりました。

高校生という多感な時代を共にした同窓生との再会は、残りの人生を有意義に過ごせるための大きな財産となることでしよう。同窓生のご理解を頂きながら一年に一度は皆様とお会いできるように今年も11月21日に同窓会を企画しています。30年という節目を機会に更なる交流を目指していきます。



第71回生

還暦同窓会に集う

私達71回生は平成27年2月7日(土)深志神社「梅風閣」において還暦同窓会を開きました。当日は好天に恵まれ、岡山、福島など遠方の方々も支障なく到着し、再会を喜び合っていたのが印象的でした。

受付後は深志神社本殿で還暦のご祈禱をして頂き、清らかな気持ちで一同



集合写真に収まりました。開会では世話人代表の丸山高樹君(生徒会長)が「今日ばかりは母校松商を思い返し、懐かしい話をしよう」と挨拶。男商、女商、普通科9クラスから80名が思い出話に花を咲かせたり、あだ名で自己紹介する先生に会場が沸いたり、そんなほのぼのとした余韻を残しながら校歌斉唱。硬式野球部の選抜勝利を願って応援歌も歌いました。最後は市川浩史君が世話人への労いの言葉に加え「再会を楽しみに皆さんお元気で」と締め、人生節目のアルバムが閉じられました。

終わりに大変お忙しいなかご出席して頂いた百瀬学校長、久保田校友会長、第73回学年代表幹事の山本さんに感謝の気持ちをお伝えし、報告と致します。

第72回生

松商72回卒業 還暦記念同窓会を 開催しました

平成26年7月7日に、松本ホテル花月に於いて、来賓に百瀬校長、藤原理事長、久保田校友会長、当時の担任2氏の御臨席をいただき、総勢百余名の参加者以って「松商学園72回卒業還暦の会」を開催しました。

当日集合時間の前より懐かしい面々が久しぶりの出会いに感動のあ

らし!! 40年前の高校生にタイムスリップしました。仲間の会話がホテルの館内に湧き上がっており、開宴前にホテルの前で記念写真を。学生時代そのままの面影が残っている人、まったく誰だかわからない位の人、様々ですが、少しの時間が経ちますと皆、高校生にもどりました。

開宴に先立ち、既に故人となられた恩師と同窓生の物故者へご冥福を祈り黙禱を捧げてから開宴。クラスごとのテーブルでは昔話に花が咲き、乾杯のころには大変な騒ぎになっておりました。それに花を添えたのが還暦の松商ちゃんちゃんこ、これをクラステーブルに回して記念写真をした事で、40年を越えて高校時代にもどり楽しい会が出来ました。この会を開催する為に、各クラス代表20名近くが、30周年記念以来、年に1〜2回の幹事会を続けて来た中に、「今年は還暦だね、皆でやろう!!」から始まり、実行委員会を立ち上げ、何回もの話し合いの末に挙行できた事を本当に感謝しております。

老年の門出となる節目の「還暦の会」を機会に今後とも松商卒業生の一員として、友好を密にしていこうと誓い合って、和やかな内に閉会、その後各クラスごとに二次会へ!! 突入しました。これからは松商学園卒業還暦の会が末長く続いてくれる事を願っております。

85回卒業生 全員集合!

平成28年11月12日(土)
ブエナビスタにて開催

私達も今年、卒業30周年を迎えました。皆様夫々の分野でご活躍のことと拝察いたします。先輩方より代々受け継いでいる伝統行事の【卒業30周年記念式典】を行いますので85回生の皆様のご協力をお願い致します。

式典実行委員長 「半戸 照久」5組





母校へ感謝金を寄贈

松商学園高等学校を昭和40年3月に卒業した、第64回生が3月7日に卒業50周年を祝う記念式典を大手四ホテル花月で、ご来賓3名様をお迎えし60人が参加して開催した。

式典では、学年会長山田 昇氏が「卒業した昭和40年頃は東京五輪や新幹線の開通など恵まれた時代で多感な高校生を教育し、社会に送り出してくれた」とし、「こうして健康で再会し母校に感謝の気持ちを伝えることが出来て嬉しい」と挨拶した。

亡くなった同学年に黙とうを捧げ、校歌を斉唱した後、記念事業の柱として取り組んだ寄付金で集まった中から50万円を母校の百瀬康雄校長に感謝金として寄贈した。

百瀬康雄校長は「生徒の為に大切に使用させて頂きたい」とお礼を述べた。

尚、式典に先立ち母校の新校舎・栄光室・室内トレーニング室・野球部室内練習場など校内見学をした。式後は、祝賀会が開かれた。

同期生たちは、久々な同期会を喜び、又当時の思い出を振り返り、料理に舌を打ちながら昔話に花を咲かせていた。



そして、皆、笑顔で次の再会を待ち望み、お互い固い握手を交わし合い無事終了の運びとなった。

松商南信会の活動報告

去る6月27日(土)、恒例の定期総会が仙岳で開催されました。遠くは飯田・下伊那の会員の参加をいただき、有意義で楽しい会にいただきました。

物故者黙祷、校歌斉唱(一番)に続き、

急遽、所用で出席が叶わなかった神林会長に代わり、小口支部長が皆様に挨拶をされました。

神戸相談役からは片倉と松商学園についてのお話があり、前年の総会で林学園理事からお話のあった今井五介翁については、窪田前教頭のご厚意で歴史栄光室からの資料が提供されました。因みに、片倉康行新理事長は、以前から松商南信会の顧問になっていただいております。

本年も多くのご来賓にご臨席をいただきました。ご来賓は次の皆様で、法人を代表して小倉法人事務局長、校友会からは中平校友会長・鳥居女性支部長(本会副会長)、百瀬康雄学校長、出井健二野球部後援会長であります。皆様のご挨拶からは貴重なお話を伺うことができましたが、当支部へのご理解も深めていただきました。

平成26年度事業報告並びに会計報告が事務局から提案され、会計監査報告の後、承認されました。当支部の女性部長・青年部長・飯田支部長から就任のご挨拶をいただき、実質的に活動のスタートを切るようになりました。今後は、事務局としてもバックアップしていくことになっていきます。

総会終了後、記念の集合写真を撮りました。つい先日送付したところ、よい記念になりましたとのうれしいお声を聞くことができました。

引き続き行われた懇親会では、林学園理事の会社のお酒、氷湖の雫をおいしくいただき、時のたつのを忘れたほどでした。

年会費のご協力をいただいたのに総会に参加できなかった皆さんには、文書をもつてご報告かたがたの御礼のご挨拶を申し上げます。

なお、本年度より、本会から支部活動費をいただくことになりました。役員会で報告をし、次年度の活動に向けて準備する予定になっています。次年度はより多くの皆さんが総会に参加されるよう努力していくつもりです。

(事務局…北澤潤一郎)



第21回 松商学園高等学校 校友会ゴルフ大会

去る平成27年9月5日(土)第21回松商学園校友会ゴルフ大会が、昨年に引き続き名門コース穂高カントリークラブに於いて、盛大に開催されました。

本年度も天候不順の中、心配された開催ではありましたが、幸いにも絶好のゴルフ日和となり、素晴らしい大会開催の運びとなりました。

参加者は、前回とほぼ同数の40組152名の参加を頂き、スタート時には各組ごとに記念撮影も行われ、21回の歴史に相応しい大会となりました。

特に、本年度は若手会員も多く参加され、新しい流れを掴む事が出来ました。

また、競技終了後に行われた表彰式では、個人戦においては、横内嘉文さん(84回卒業)が、学年対抗においても同84回卒業生の皆様方が、又支部対抗においては、実力者を揃えた豊科支部が見事に優勝を飾り、中平寿文校友会会長より「校友会長杯」松商学園理事長杯」及び賞品が授与されました。

本大会も、昨年に引き続き多くの協賛金・協賛品(下記協賛一覧参照)を頂き、大会に1層の華を添えて頂きました。

あらためて、本大会に御参加協賛して頂きました関係者各位の皆様方をはじめ、大会運営にご尽力頂きました事業委員会、校友会女性部、青年部の皆様、そして開催コースの穂高カントリークラブの皆様、心より感謝申し上げます。

新たな校友会の基軸となる、未来ある本大会と成りました。

次回大会も、役員一同多くの校友会参加者をお待ちしております。

松商学園校友会副会長、事業委員長
丸山正芳(72回卒業)

成績は左記の通りです



個人戦		団体戦(学年対抗)		団体戦(支部対抗)	
優勝	横内 嘉文	優勝	84回 卒	優勝	豊科支部
準優勝	古田 元秀	準優勝	68回 卒	準優勝	新村支部
第3位	百瀬 浩安	第3位	69回 卒		
第4位	斉藤 誠				
第5位	木村 正明				
第6位	上條 忠茂				
第7位	佐藤 信義				
第8位	小松 眺 慥				
第9位	大堀 幸治				
第10位	山崎 健男				
B・G賞	湯川 治宣				
	64回				

協賛者一覧(敬称略)

・学校法人松商学園	片倉理事長様	・校友会副会長	丸山正芳様	72回	・(株)コクエイ	荒井達雄様	86回
・学校法人松商学園	藤原常務理事様 48回	・丸谷義一様		60回	・五光建設(株)	太田亮三様	101回
・学校法人松商学園	青柳常務理事様 53回	・福岡 進様		65回	・(株)小石興業	小石雅之様	101回
・学校法人松商学園	高山常務理事様 53回	・(株)恩田地建	恩田弘志様	70回	・エグゼリンク	赤羽利洋様	101回
・学校法人松商学園	村瀬常務理事様 68回	・(株)巴屋	武田善彦様	70回	・(株)藪内組	草間結衣様	114回
・学校法人松商学園	小倉法人事務局長様	・山崎精一商店	山崎修一様	70回	・ゴルフパートナー松本西店様		
・松本大学同窓会	小島同窓会会長様	・小山はかり工場	小山恵嗣様	75回	・穂高カントリークラブ様		
・京浜校友会会長	矢口嘉通様 63回	・(株)ヒューテック	伊藤昌志様	81回	・(株)信濃グランセローズ様		
・校友会会長	中平寿文様 67回	・(株)松本山雅	大月弘士様	83回	・ゴルフウェイ様		
・校友会副会長	鳥居とし子様 69回	・(有)清水製麺所	清水克海様	83回			
・校友会副会長	田内光一様 69回	・大伸土木(株)	古川誠様	85回			

あとがき

今年の夏も厳しい暑さでした。年々暑さが増していくように感じています。地球温暖化の影響なのでしょう。

暑いと熱い意味は違いますが、松商学園の経営母体である高等学校校友会の役員も一新し、今まさに母校のために熱く燃えています。今回の会報では新しい企画も取り入れたりしておりますので興味深くご覧いただけたと思います。我が松商が益々栄え校友の皆様が松商出身者であることを世間にさらに誇れるよう日々丸となって頑張っていく所存でありますので、校友の皆様方にもさらなるお力添えを切にお願い申し上げます。

年一度の会報『校友』の発刊にあたり、校友の皆様はじめ学校関係者や様々な方々大変ご協力をいただき有り難うございました。

副会長 田内 光一

おくりやみ

白鳥 綸治 儀 (74歳)	松商学園高校元教諭	平成27年2月16日	逝去されました
宮澤 成一 儀 (94歳)	松商学園高校元教諭	平成27年3月1日	逝去されました
高橋 慈夫 儀 (69歳)	松商学園前法人事務局長	平成27年5月16日	逝去されました
小林 昭仁 儀 (89歳)	硬式野球部100周年記念関係者 野球部OB	平成27年8月30日	逝去されました

インターネットで
松商学園高等学校校友会にアクセスできます！

●ホームページ http://www.matsu.ac.jp/matsusho_k
●メールアドレス kouyukai@matsusho-h.ed.jp